



やなぎ美智子からのお便り

事務所：市川市鬼高2-5-16 清央荘101号室

メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120



署名を呼びかける市議会議員5人：左から高坂・清水・廣田・金子・やなぎ

「憲法改悪を許さない、**署名**」を草の根で進め、**9条改憲を世論と運動でストツツさせましょう**

1月6日、日本共産党市川市議会議員5人は、本八幡駅北口で「9条改憲NO！全国市民アクション」が呼びかけた署名宣伝行動を行いました。

1月21日、日本共産党市川浦安地区委員会と党市議団が村越市長に緊急要請 オミクロン株の市中感染を含む猛烈な感染拡大に対し 感染拡大防止の位置づけを明確にした無料検査の実施を求める

コロナ感染が猛烈な勢いで拡大し、第6波は、第5波の感染者数を超え市川市でも不安が広がっています。3回目のワクチン接種も、2か月前倒しということですが、まだまだです。千葉県は、昨年未より「感染拡大傾向時の一般検査事業」を開始しました。共産党も繰り返し求めていた無症状者を対象とした無料検査の実施は一定の前進です。市民からは「自分が検査の対象になるのか、どこで検査ができるのか、分からない」という声が聞かれます。感染拡大の防止を目的とした無料検査の実施を求め、市に緊急要請しました。

(要請事項)

- 1 千葉県による無料PCR検査の期間が1月末までなので、更なる延長と受けたい人が受けられる数を確保することを千葉県に求めること。市独自でも、「無料検査」を3月末まで延長すること。
- 2 エッセンシャルワーカーへのワクチン接種を一日も早く行うこと。また、定期的検査を実施すること。
- 3 感染者の自宅療養、ホテル療養をしている方にも、保健所体制を強化し対応をしっかりとすること。

無料法律相談

2月8日(火) 3月8日(火) 午後2時～5時

市役所第一庁舎6階共産党控室

相談を希望される方は事前予約が必要です。市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047-334-1111 (内線18218)

ついにオスプレイが市川の空を飛行



昨年12月2日、12時58分頃、市内在住の男性が、行徳バイパス付近で車を運転中に突如、目の前を猛スピードで飛行するオスプレイを目撃しました。高度300m程と推察されました。男性が市川市役所に電話しましたが「何も聞いていない。自衛隊か防衛省に聞いてくれ」との返事でした。

防衛省に電話したら「お答えできない。知りたければ木更津駐屯地へ」と言い放たれました。

高谷地域でもオスプレイの後ろ姿を目撃したとの情報がありました。

(写真のオスプレイはネットから検索したもので、目撃機ではありません)

12月2日に目撃されたオスプレイは、2020年7月に陸上自衛隊木更津駐屯地に配備されたものです。この日は群馬県の陸自相馬原演習場で初めての飛行訓練に向かう経路だったようです。東京湾沿いを飛行し、江戸川から荒川沿いに北上するルートです。

陸上自衛隊木更津駐屯地に、陸自オスプレイの1機目が配備されてから1年5か月が経過し、現在7機となっています。防衛省の計画では、今年度中に10機が追加配備され、17機体制になり、年間4500回の離着陸訓練を行うとしています。

毎日のように関東一円をオスプレイが飛び回り、千葉県内での訓練も日常化することになります。

(参考資料)



1月13日、共産党市議団は、オスプレイ飛来について、市の危機管理室、広報室から聴き取りを行いました。

「12月2日の、市民からの目撃情報を把握していない。1月12日、(やなぎから聞いて)初めて知った。12月2日のオスプレイ飛来を北関東防衛局に確認したところ、目撃情報と合致した。自衛隊朝霞駐屯地の演習などで、自衛隊ヘリが編隊で市川市上空を飛行する時には事前に連絡がある。オスプレイ飛行の連絡は受けていない」とのことでした。

この説明を受け、共産党市議団は、口頭で次の3点について申し入れました。

- 1 市民の安全に関わる重大な事と認識すること。
- 2 12月1日、館山基地にオスプレイが緊急着陸している。墜落や事故を繰り返している事を踏まえ、配備・訓練で市民を危険にさらさないこと。
- 3 市民からの情報には丁寧に対応し、市が入手した情報は開示すること。